

地区の概要(R2国勢調査参考)		
面積(km <sup>2</sup> )	7.9	
人口(人)	総人口	11,098
	15歳未満	1,929
	15~64歳	6,511
	65歳以上	2,567
高齢化率(%)	23.3%	
就業人口(人)	第1次産業	146
	第2次産業	653
	パトン(容器)などを高齢者に	4,788
世帯数(世帯)	総世帯数	4,615
	高齢単身者	451
行政区数(区)	15	
学校	本渡北小学校、本渡中学校、天草拓心高等学校、天草准看護高等専修学校、天草支援学校高等部	
文化財・史跡	大矢遺跡出土品(県指定重要文化財)、延慶寺の兜梅(県指定天然記念物)、明德寺山門、延慶寺の高札、木山家古文書、市ノ瀬橋と石碑(以上、市指定文化財)、大矢遺跡(県指定重要文化財)、茂木根横穴墓群、木山弾正の墓、三宅藤兵衛の墓(以上、市指定文化財)、部将の墓、丸尾が丘(天草学林跡の記念碑)	
その他地域資源	水の平焼、丸尾焼、明德寺、延慶寺、西の久保公園、広瀬公園(長島茂雄球場)、本戸公園、広瀬川の景観、本渡海水浴場、本渡歴史民俗資料館、本戸馬場八幡宮、わくわく本渡児童館、大矢崎緑地公園(陸上競技場等)	
地域伝統芸能	八幡神楽舞い	
地域づくり団体	区長会、女性部連絡協議会、体育振興会、青壮年会、老人クラブ、民生委員・児童委員協議会、食生活改善推進員協議会、子育てネットワークわ・わ・わ、ゆめの絆∞わらびがみ(まるちゃん家)	
<b>地区のいいところ・自慢できるところ</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地区画整理事業が行われたことなどにより、街並みがきれい。また、車などの通行がしやすい。</li> <li>・行政機関や商業施設、医療機関、文化施設などが身近にあり、利便性が高く、安心して生活できる。</li> <li>・保育園や幼稚園、小・中学校、高校等があるなど教育環境が整っており、安心して子育てができる。</li> <li>・西の久保公園や本戸公園、広瀬公園、大矢崎緑地公園(陸上競技場等)、本渡海水浴場など、地域住民の憩いの場となる公園等が多い。また、西の久保公園には花菖蒲園や自然生態園などがあり、広瀬公園には野球場やテニスコートなどがあって、多くの人たちに利用されている。</li> <li>・広瀬川や小松原川をはじめ、市街地周辺が緑に囲まれているなど、豊かな自然に恵まれている。</li> <li>・2月に見ごろを迎える延慶寺の兜梅や、4月に広瀬公園・城山公園に咲き誇る桜、5月に花開く広瀬川沿いのツツジ、6月に西の久保公園に咲くハナショウブは、多くの人たちの目を楽しませ、心を和ませてくれる。</li> <li>・各区に地域伝統行事が残っており、子ども会活動を通じて継承されている。</li> <li>・北地区大運動会やクリーン活動、伝統ある体育行事などを行っており、世代間・地域間の交流が図られている。</li> </ul>		
<b>地区が抱える課題・困っていること</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅やアパート、マンションなどが増加し、「隣に誰が住んでいるか知らない」といった話が聞かれるようになっている。地区内に以前から住んでいる人と、新たに住み始めた人とのコミュニケーションをどのようにして図っていくかが課題となっている。</li> <li>・近年、区に加入しない人・子育て世代でも未加入者(特に若年層)や地域行事・伝統行事に参加しない人が多くなっており、地域の人と人とのつながりが希薄になっている。</li> <li>・区によっては、老人会(各地区の老人会が減少している)や青壮年会、婦人会(女性部)、子ども会など各組織間・組織内の交流の機会が少なくなってきた。</li> <li>・地区の65歳以上の高齢者は2,500人以上が住んでおり、一人暮らしの高齢者などの数は年々増加している。また、認知症の人も増加傾向にあり、このような人々に対する地域住民の支援のあり方や、災害発生時の対応などが課題となっている。</li> <li>・小学生と、自転車で登校する中学生が接触事故を起こさないか心配(通学路には危険箇所も多い)。また、子どもたちの登下校時は車の通行量も多く、事故が起きないか心配である。</li> <li>・ゴミの野焼きや不法投棄が見られる。</li> </ul>		



西の久保公園の菖蒲

◇◆◇ まちづくりの目標 ◇◆◇

テーマ	<b>みんなでつくろう！ 心豊かで活気あふれる“本渡北地区”</b>
考え方	市内最大の人口約1万人以上が住む本渡北地区は、土地区画整理事業などにより、良好で機能的な都市空間が形成されたほか、豊かな自然にも恵まれているなど、利便性が高く、大変住みよいまちとなっています。しかし近年、区(自治会)に加入しない人や地域行事に参加しない人が多くなっており、地域の人と人とのつながりが希薄になりつつあるなど、多くの課題があります。こうした課題の解決に向け、地区内に以前から住んでいる人と新たに住み始めた人、子どもから高齢者までが一体となって、地域住民の心ふれあう交流や健康・福祉の増進、きれいな街並みや豊かな自然の保全などを図りながら、「活気にあふれ、心豊かに安心して暮らせる“本渡北地区”づくり」を旨としています。

◇分野別に考えられる地区の現状や課題、特徴及び今後の方向性等と、課題の解決や特徴を伸ばすための基本方針

分野別	現状・課題・特徴・方向性等	基本方針
【C】 地域振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅やアパートなどの増加に伴って人口も増加傾向にあるが、区に加入しない人や地域行事・伝統行事に参加しない人(まちづくりに関心がない人)が多い。若い人の参加が少ない。</li> <li>・ツツジが咲き誇る広瀬川の景観など、すばらしい地域資源を生かした取り組みが必要である。</li> <li>・学校や地域などが連携し、子どもたちを見守り、育てていく必要がある。</li> <li>・運動会やソフトボール大会、ミニバレー大会など伝統ある行事が多い。</li> <li>・子どもたちと地域の人たちがふれあう機会が少なくなっている。</li> </ul>	<p>■心ふれあい、さらに賑わう地域づくり</p> <p>本渡北地区は、人口が増加傾向にある、市内でもまれな地域です。しかし一方で、地域の間関係が希薄になっているとの意見があります。そのため、人と人との交流に重点を置き、伝統ある行事を通じて心ふれあう地域づくり活動を展開します。また、さらに賑わいのある地域とするため、地域資源を生かした取り組みも推進していきます。このほか、地域づくり活動のけん引役となる担い手の発掘・養成などにも努めていきます。</p>
【E】 保健・医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育行事以外の健康増進事業が少ない。</li> <li>・一人暮らしの高齢者や認知症の人が増えており、地域住民がどのようにして支えていくかが課題である。</li> <li>・子どもたちと地域の人たちがふれあう機会が少なくなっている。</li> </ul>	<p>■健康で幸せな生活を送れる地域社会づくり</p> <p>子どもたちと地域とのふれあいの機会の減少や、一人暮らしの高齢者等が増加しているため、青少年育成団体や地区社会福祉協議会などと連携し、子どもや高齢者などが安心して充実した生活を送ることができる地域福祉活動を推進します。</p> <p>本渡北小学校と連携して本渡北地区子育て支援本部を設立し、児童の健全育成に努めます。</p> <p>■北小学校の社会体育移行により、各活動を地域の方で支えて活動を継続していくことに努めます。</p>
【F】 生活環境・防犯防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地区画整理事業が行われたことなどにより、街並みがきれいである。また、豊かな自然も多い。</li> <li>・住民の憩いの場となる公園が多く、たくさんの人たちに利用されている。</li> <li>・ゴミの野焼きや不法投棄がみられる。</li> <li>・車の通行量が多いなど、小・中学生の事故(特に登下校時)が心配である。</li> <li>・地区内に遊技施設や人けのない公園があり、子どもが非行に走ったり、犯罪が起きたりしやすい環境がある。</li> <li>・高齢者などの数が多く、災害発生時の対応が課題である。</li> </ul>	<p>■快適で住みよい生活環境づくり</p> <p>本渡北地区は、きれいな街並みや住民の憩いの場となる公園、豊かな自然などを持つ地域です。こうした街並みや公園、自然などを保全するため、環境美化活動などを積極的に展開します。また、環境を守り、育て、生かすまちづくりにも努めていきます。</p> <p>■安心・安全なまちづくりの推進</p> <p>本渡北地区には、遊技施設や人けのない公園があるほか、車の通行量も多く、犯罪や事故が起きたり、子どもが非行に走ったりしやすい環境があります。また、高齢者数は2,500人を超えており、災害発生時の対応などが課題となっています。こうしたことから、防犯・交通安全・防災の取り組みを展開するなど、安心・安全なまちづくりの推進に努めていきます。</p>

# 本渡北地区振興計画 行動計画

## ①引き続き実施する事業

分野別	事業名	具体的事業内容	目標数値	実施期間				実施主体	備考
				短期			長期 4年以上		
				R5	R6	R7			
【C】 地域振興	自治活動等・先進地視察研修	区長などを対象に、自治会活動やまちづくり活動などで先進的な取り組みを行っている地域の視察研修を実施する。	年1回実施	→			→	区長会	
【C】 地域振興	区加入促進に関する検討	区未加入者に対する加入促進についての検討を、随時実施する。	対策会議年1回実施。	→			→	区長会	
【C】 地域振興	クリスマス・イルミネーション	11月中旬から1月上旬にかけて、主要施設などにイルミネーションを設置・点灯する。	50人前後参加	→			→	青壮年会	
【C】 地域振興	らくらく教室	北地区在住の女性などを対象に、地域づくりや健康、福祉、環境などをテーマとした講座を、年2回程度実施する。	30人前後参加	→			→	女性部	
【C】 地域振興	生ゴミリサイクルによる元気なまちづくり	コンポスト(バクテリアdeキエーロ)により各家庭で生ゴミを堆肥化し、ごみ減量に取り組む。	導入家庭を1家庭以上増やす	→			→	女性部	
【C】 地域振興	北地区大運動会	子どもからお年寄りまで、だれもが気軽に参加できる各区対抗の運動会を、10月の第1日曜日に実施。	2000人参加	→			→	体育振興会	
【C】 地域振興	地区振興会だより発行	地域行事や各種のお知らせなどを掲載し、毎月1回、区加入世帯などに配付する。	4000部以上作成	→			→	振興会	
【C】 地域振興	ホームページ管理	地区振興会だよりの紙面・内容や、行事予定などをホームページに掲載する。	月1回更新	→			→	振興会	
【C】 地域振興	地域リーダー養成事業	地域づくりについての各種講座や先進地視察研修などに積極的に参加する。	毎年1名参加	→			→	振興会	
【C】 地域振興	各種サークル活動	ミニバレーや健康体操、空手など体育系16、囲碁や写真、オカリナなど文化系5の計21サークルの活動を支援する。	現在と同様の規模を維持する	→			→	振興会	
【E】 保健・医療・福祉	青壮年レクリエーション大会	青壮年会会員を対象に大会を、2月下旬に実施する。	30人前後参加	→			→	青壮年会	
【E】 保健・医療・福祉	青壮年スポーツ交流事業	各区・青壮年会対抗スポーツ大会を実施する。	100人前後参加	→			→	青壮年会	
【E】 保健・医療・福祉	青壮年ミニバレーボール大会	各区・青壮年会対抗の大会を、6月中旬に実施する。	100人前後参加	→			→	青壮年会	

※実施主体は「主体的に事業を実施する団体(振興会、区、PTA等)」、「協働」、「行政」を記載。

※「協働」とは「地域と行政との協働」、「行政」は「市」を指す。



# 本渡北地区振興計画 行動計画

## ①引き続き実施する事業

分野別	事業名	具体的事業内容	目標数値	実施期間				実施主体	備考
				短期			長期 4年以上		
				R5	R6	R7			
【E】 保健・医療・福祉	レディース・ミニバレーボール大会	北地区の女性チームや公民館サークルチームなどを対象に、5人制による大会を、7月の第1日曜日に実施する。	100人前後参加	→				体育振興会	
【E】 保健・医療・福祉	北地区ウォークラリー	北地区在住の小学生以上を対象に、5～8kmのコースを歩きながら、名所・旧跡などをめぐる。(平成27年度から2コース・豚汁、おにぎりのサービスあり)	150人前後参加	→				体育振興会	
【E】 保健・医療・福祉	北地区ミニバレーボール大会	11月・第4週の3日間程度、各区対抗による5人制の大会を実施する。	150人前後参加	→				体育振興会	
【E】 保健・医療・福祉	本渡北老人大学	5月から翌年2月までの毎月1回、各種の講座などを実施する。	350人前後参加	→				老人クラブ	
【E】 保健・医療・福祉	高齢者レクリエーション大会	老人クラブ会員など高齢者を対象とした大会を11月中旬に実施する。	50人前後参加	→				老人クラブ	
【E】 保健・医療・福祉	各区敬老会	各区単位で敬老会を実施する。	合計1000人前後の参加を目指す。	→				区長会	
【E】 保健・医療・福祉	命のバトン事業	高齢者宅に配付した命のバトン(緊急時に必要な救急情報を入れた容器)について、高齢者宅を定期的に訪問し情報を更新する。	利用者宅を毎年1回以上訪問する。	→				民生児童委員	
【E】 保健・医療・福祉	伝承遊び交流会	北小学校PTAふれあいフェスタの日に合わせ、児童を対象とした折り紙あそびを実施する。(約120人参加)	ボランティアスタッフを1名以上増やす	→				民生児童委員	
【E】 保健・医療・福祉	北小児童レクリエーション大会	児童を対象としたレクリエーション大会を実施する。	100人前後参加	→				北小PTA	
【E】 保健・医療・福祉	ふれあいフェスタ	物品や食のバザー、各種ゲームなどを、11月上旬に実施する。	200人前後参加	→				北小	
【E】 保健・医療・福祉	家庭教育講演会	児童の保護者などを対象に年1回、家庭教育をテーマとした講演会を実施する。	200人前後参加	→				北小PTA	
【E】 保健・医療・福祉	資源物回収活動	生徒・保護者が年1回、各区の家庭などをまわり、資源物を回収する。	700人前後参加	→				本中PTA	

※実施主体は「主体的に事業を実施する団体(振興会、区、PTA等)」、「協働」、「行政」を記載。

※「協働」とは「地域と行政との協働」、「行政」は「市」を指す。

# 本渡北地区振興計画 行動計画

## ①引き続き実施する事業

分野別	事業名	具体的事業内容	目標数値	実施期間				実施主体	備考
				短期			長期		
				R5	R6	R7	4年以上		
【E】 保健・医療・福祉	子ども育成講演会	生徒の保護者などを対象に年1回、子ども育成をテーマとした講演会を実施する。	700人前後参加	→				本中PTA	
【E】 保健・医療・福祉	小学生料理教室	北小学校の児童(20人程度)を対象として、5月から翌年3月までの毎月第2土曜日に、季節に応じた料理などを作る。	月20人前後参加	→				食改推進委員会	
【F】 生活環境・防災	北地区クリーン活動	7月の第4日曜日に、各区単位で清掃作業などを実施する。	2,000人前後参加	→				区長会	
【F】 生活環境・防災	ツツジで彩る景観づくり	今釜・広瀬の両区民がそれぞれ年3回、広瀬川兩岸に咲くツツジの剪定など維持管理活動を行う。	両区の活動に100人以上の参加	→				区長会	
【F】 生活環境・防災	青壮年・清掃奉仕活動	青壮年会員が、北地区内にある公園などの清掃作業を行う。	50人前後参加	→				青壮年会	
【F】 生活環境・防災	高齢者清掃活動	老人クラブ会員が年1回、各区ごとに公園や自治公民館周辺などの清掃作業を行う。	150人前後参加	→				老人クラブ	
【F】 生活環境・防災	防災訓練	防災訓練を実施したことがない区を対象に、防災に関する講話や炊き出し訓練、心肺蘇生法の実技などを実施する。	毎年1地区以上で実施	→				区長会	
【F】 生活環境・防災	防犯パトロール「地域みまもり隊」	児童の登下校時などに、北地区のみまもり隊会員等が腕章などを付けて随時巡回し、子どもたちを見守る。	毎月1回以上実施	→				北小PTA	
【F】 生活環境・防災	地域安全マップ	北小PTAの会員を中心に、地域の危険箇所などを点検し、マップを作成。北地区の各家庭に配付する。	5～6年ごとにマップを制作し、全世帯に配布。	→				北小PTA	
【F】 生活環境・防災	危険箇所看板設置	地域の危険箇所や、設置済み看板の状況などを調査し、2月に、看板の新設・交換を行う。	更新を含め100か所程度に設置	→				北小PTA	
【F】 生活環境・防災	交通安全教室	各地区の行事で依頼があれば、交通安全教室を行い、車での事故防止及び自転車の交通ルールをしっかり身につけ、違反や事故の防止につなげていく。	年1回以上実施 毎回10人以上参加	→				交通安全北支部	

※実施主体は「主体的に事業を実施する団体(振興会、区、PTA等)」、「協働」、「行政」を記載。

※「協働」とは「地域と行政との協働」、「行政」は「市」を指す。

# 本渡北地区振興計画 行動計画

## ②新たに取り組むべき事業

分野別	事業名	具体的事業内容	目標数値	実施期間				実施主体	備考
				短期			長期		
				R5	R6	R7	4年以上		
【F】 生活環境・防犯・防災	花づくり教室	花づくり教室をすることで、地域の景観に関心を持ち、景観保全に努める。	25人前後参加	—————→				振興会	
【C】 地域振興	竹灯笼づくり講座	イルミネーション点灯の時期に合わせて、竹灯笼づくり講座を実施する。	15人前後参加	—————→				振興会	
【E】 保健・医療・福祉	料理教室	男女問わず、大人や子どもを対象に料理教室を開催。	年2回実施	—————→				振興会	

※実施主体は「主体的に事業を実施する団体(振興会、区、PTA等)」、「協働」、「行政」を記載。

※「協働」とは「地域と行政との協働」、「行政」は「市」を指す。